

第15回 会長杯・内外旗争奪 フレンドシップリーグ新人育成大会

<実施要項>

- 目的 スポーツを楽しむ中から成員相互の友情と連帯を深め、心身両面の健全育成と新人育成を図ることを目的とする
- 主催 福岡ジュニアソフトボールフレンドシップリーグ
- 主管 福岡市小学生ソフトボール連盟
- 協賛 読売新聞西部本社・内外ゴム(株)・(株)トンゴ
- 開会式 令和2年12月12日(土曜日)
雁の巣レクリエーションセンター ソフトボール専用球場
〔集 合〕午前8時00分
〔受 付〕午前8時15分より
〔開会式〕午前8時30分より
- 大会期日 令和2年12月12日(土)、12月13日(日)【予備日：12月20日(日)】
- 会 場 雁の巣レクリエーションセンター
ソフトボール専用球場、ソフトボール場A、B、C、D、①軟式野球場
- 参加資格 本年度の小学5年生以下で(男女を問わず)構成されたチーム
- 参加費 1チーム ¥8,000円(組合せ抽選会<監督会議>の際に持参のこと)
- 協力審判員 福岡市ソフトボール協会・フレンドシップリーグ審判部
- 参加申込 福岡ジュニアソフトボールフレンドシップリーグのホームページより申し込むこと
- 申込先 福岡ジュニアソフトボールフレンドシップリーグ 事務局：山川 益幸
E-mail：jimukyoku@fjs-friend.jp
- 締切日 令和2年11月19日(木曜日) ※期日厳守
- ル ー ル 2020年度日本ソフトボール協会オフィシャルルールとする
- 試合球 教育検定2号球 内外ソフトボールを使用する(主管者の方で準備します)
- 閉会式 令和2年12月13日(日曜日)
雁の巣レクリエーションセンター ソフトボール専用球場
決勝戦終了後、その場において行う
- 表 彰 【優勝】優勝旗(持ち回り)、優勝カップ(持ち回り)、賞状、トロフィー
金メダル20個、最優秀選手賞(1名)
【準優勝】賞状、トロフィー、銀メダル20個、優秀選手賞(1名)
【第3位】(2チーム)賞状、トロフィー、銅メダル20個、敢闘選手賞(1名)
【参加賞】全員

試合方法

- (1)試合は5イニング60分とする。60分を過ぎると次のイニングには入らない。
- (2)予選は、各チーム2試合のリンクリーグ方式とする。
(各パートより上位2チームが決勝トーナメントに進出する)
- (3)予選リンクの試合は、60分以内で5イニングを過ぎて同点の場合は引き分けとし、延長戦は行わない。
- (4)予選リンクの試合は、60分を過ぎて同点の場合は引き分けとする。
- (5)決勝トーナメントに進出するチームは、次の通りとする。
 - ①勝率上位の2チーム
 - ②2位までに同勝率のチームが2チームある場合は、タイブレーカーを行い、順位を決定する
 - ③タイブレーカーは2イニングまでとし、2イニングを過ぎて同点の場合には9名による抽選を行い、順位を決定する
 - ④2位までに同勝率のチームが3チーム以上ある場合は、各チームとも9名による抽選を行い、順位を決定する
- (6)決勝トーナメントは再抽選を行う。
- (7)決勝トーナメントの試合は、60分以内で5イニングを過ぎて同点の場合は、タイブレーカーを行う。
- (8)決勝トーナメントの試合は、60分を過ぎて同点の場合は、タイブレーカーを行う。
- (9)決勝トーナメントのタイブレーカーは2イニングまでとし、2イニングを過ぎて同点の場合には9名による抽選を行う。
- (10)3回以降7点差が生じた場合は、得点差によるコールドゲームを適用する。
- (11)塁審・記録は、組合せ通りで選出する。

○試合上の注意事項

- (1)当日雨天の場合でも、選手は現地集合のこと。
(雨天等の為、中止の決定は会場にて大会責任者が現地にて協議の上行う)
- (2)試合中及び投球練習中は、キャッチャーは必ず公認マスクを使用し、キャッチャー・ヘルメット及びスロッドガードを着用すること。
- (3)金属スパイク及びセラミックスパイクの使用は禁止する。(ゴムスパイクは可)
- (4)打者及び走者は、ヘルメットを着用すること。
- (5)バットは、日本ソフトボール協会公認1号、2号、及び1・2号兼用バットとする。
- (6)出場選手は、控え選手を含めすべてオーダー表に氏名を記入すること。
- (7)登録及びベンチ入りの選手の人数は、20名以内とする。
- (8)監督及びコーチは、選手と同一ユニフォームであればコーチャーボックスに入るこ

とができる。

- (9)不正行為（6年生が出場）の場合は、大会本部に確認の上、試合中であっても没収試合とする。
- (10)試合中の不正行為についての抗議は、試合終了までとし、終了後は一切受付ない。
- (11)試合中の抗議は、監督のみとする。
- (12)試合前のフィルディングは行わない。
- (13)試合中のファウルボールは、ベンチ側で処理する。
- (14)塁審・記録は、組合せ通りの選出で行う。
- (15)競技中の事故については、主催者側は一切責任を負わない。
- (16)出場チームは、必ず監督によって引率され、監督は選手、保護者、全ての行動に対して責任を負うこと。
- (17)予選パートのリンク戦で、1位、2位が決定するまで、全チーム残しておくこと。
- (18)予選パートの1位、2位は、本部（ソフトボール専用球場）に連絡をして帰ること。
なお、12月13日（日）の決勝抽選会は、本部で午前8時00分に行う。決勝トーナメントに進出したチームの監督と主将は時間厳守で集合のこと。

○「新型コロナウイルス感染拡大防止」について

- (1)福岡ジュニアソフトボールフレンドシップリーグHPに掲載している「新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン」を熟読の上、遵守すること。
- (2)福岡ジュニアソフトボールフレンドシップリーグHPより「小学生ソフトボール活動について（同意書）」をダウンロードし、必要事項を記入の上、大会当日に提出すること。
- (3)福岡ジュニアソフトボールフレンドシップリーグHPより「第15回会長杯・内外旗争奪フレンドシップリーグ新人育成大会参加者名簿」をダウンロードし、大会当日に参加者全員の氏名及び体温を記入して提出すること。
- (4)今後の新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況により、大会を中止とする可能性がある。新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため大会中止となった場合は、参加費は中止となった段階での経費を差し引いた額を返金する。
※返金方法については、別途連絡をいたします。

○その他の注意事項

- (1)応援団は、選手の激励のみで個人攻撃などは禁止する。
- (2)試合以外で会場の施設を破損した場合は、そのチームが弁償すること。
- (3)たばこの吸殻及びジュース缶、食事の食べがら等のごみは、各チームで必ず持ち帰ること。

(4)卓上コンロの使用は禁止とする。グラウンドへの持込み、テントでの使用も一切禁止とする。

(雁の巣レクリエーションセンター内は火気厳禁のため、絶対に守ること)

○救急車要請時の注意事項

公園内では、救急車を要請した場合には、救急車を誘導する義務があります。

各チームで練習中の事故、病気等で救急車を要請した場合には、必ず大会本部(090-3194-0854)または管理事務所(092-606-3458)へ、ただちにご連絡ください。

○雁の巣レクリエーションセンターでの特別注意事項

雁の巣レクリエーションセンターを安全に利用するにあたり、参加各チームとも下記の事項を遵守していただきますようお願いいたします。

(1)駐車場には限りがありますので、できるだけ少ない車両台数でのご来場をお願いします。

また、平成24年度より駐車場は有料となり、車両1台につき1日300円の駐車料金が発生いたしますので、ご了承ください。

(2)駐車場では、決められた場所に駐車してください。緊急車両等の通行の妨げとなりますので、通路や路側帯などには絶対に駐車しないでください。

(3)管理事務所で借用したリヤカーは、使用後は直ちに返却してください。(30分以内の返却をお願いします。)

(4)サイクリングロードでの練習やミーティングは、絶対にしないでください。また、用具やテント等を置いたりしないようにお願いします。

特に、ソフトボール場A球場(三塁側)での観戦の際には、サイクリングロードの縁石に腰掛けたり、サイクリングロード内に足を投げ出したりしないでください。

(5)バッティング練習及びノックは、グラウンド内でお願いします。素振りやキャッチボール等を行う場合は、必ず指導者や保護者の立ち会いのもとで実施してください。

(6)借用していないグラウンドでの練習はできません。

(7)サッカー場やテニスコート等、関係のない場所への立ち入りはご遠慮ください。

(8)公園内は、火気厳禁です。ストーブ・コンロ等は絶対に使用しないでください。

(9)ゴミ等は、必ず各チームで持ち帰ってください。